

新型コロナウイルス
との戦いの記録
面会禁止の友達2人、会えた!

濟生

SAISEI

THE NEWSLETTER of
Social Welfare Organization
Saiseikai Imperial Gift Foundation, Inc.

No.1102



4

April 2021

済生会の不易流行論

理事長 炭谷 茂

Sabigeru Yamada



151

人権を根幹に据える

利企業で働いた経験はない。これまで学生時代のアルバイトや企業が主催する研究会やイベントに参加した程度だから、企業の本質や本音までは分かっていない。

株式会社は、利潤の配当を求めて出資されたお金によって経営されるので、株式会社の目的は、最大利潤の獲得にある。もしこの努力を怠れば、株主総会で批判され、執行部の責任が厳しく問われる。

だからと言って、儲かれば何をしても許されるのだろうか。

広告代理店は、現代の消費社会の申し子である。日本の企業

の発展とともに急成長してきた。高度経済成長期に出版された伊東光晴著『大量消費時代』(河出書房)では広告代理店は、いかに消費欲望を刺激し、拡大させているかに注力しているか詳述している。これは、低成長になつて批評され、執行部の責任が厳しく問われる。

佐々木氏は、大手広告代理店の出身であるので、消費者の注目を集め、商品が売れるなどを知ると、驚くとともに不快に思った。提案をした内容を知ると、驚くとともに不快に思った。

佐々木氏は、大手広告代理店

の提案をしたときは、問題があ

るとは思い浮かばなかったのだ

う。

東京大会の目標は、スポーツを通じてダイバーシティとイン

クルージョンを普及させ、人権の向上を図ることである。佐々木氏は、CMと同じように世界の人々をびっくりさせ、楽しむという感覚で開閉会式の検討を行なっていたのだろう。人権の向上に貢献する考えは、そこには存在しなかった。企業のCMであれば合格だが、オリンピック・パラリンピックでは許

れない。

人権を根幹に据えて仕事をす

るといふ、成果は輝いたものになつた。

不易流行 (ふえきりゅうこう) : 不易は永遠性、流行はその時々の新風をいい、芭蕉が俳諧思想を表現するときに用いた。

済生会は長い歴史で醸成された価値を大切にして、時代の変化に適応していかなければならない。

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

星

<p

濟生 SAISEI

CONTENTS

APRIL, 2021

NEWSな濟生人

大型商業施設と濟生会が“まちづくり”でタッグ
株式会社小樽ペイシティ開発代表取締役社長

橋本茂樹さん 06

北海道濟生会支部長・小樽病院名誉院長

近藤真章さん 10

濟生会交差点

『地域に見守りの目を』身近なコンビニと協力し、特に認知症の方に“目配り”する／《終末期看護の挑戦》薬剤効果の知識を蓄えて聞く力・沈黙に耐える力養う／《暮らし支えるリハビリ》患者の目標に向かってリハビリチームが全力サポート／《働く環境は職員が築く》入居者の安心・安全と職員の働きやすさ両立を、前施設長が後押し

特別寄稿 「人のため」は「自分のため」でした 16
(岩手)陸前高田診療所 前内科科長兼小児科科長 深澤信博

新型コロナウイルスとの戦いの記録

面会禁止の友達2人、会えた！ 愛知県青い鳥医療療育センター 20
(埼玉)鴻巣病院/奈良病院/滋賀県病院/〈大阪〉中津医療福祉センター/〈大阪〉吹田病院/福井県済生会病院

がんばろう！ 濟生会

巻頭コラム 濟生会の不易流行論	03
人権を根幹に据える 理事長 炭谷 茂	
済生会フェア 〈茨城〉神栖済生会病院	18
ソーシャルインクルージョン	28

福岡総合病院/和歌山病院/〈石川〉金沢病院/〈熊本〉みすみ病院/

静岡済生会総合病院/〈和歌山〉有田病院 30

4月のたよりが聞こえる——筍(タケノコ) 05
表紙のことば 久保田真由美

なでしこナースのストーリー 27

この人 仲 万美 42

口福にっぽん 吉井省一 44

だれでもかんたんてづくりおもちゃ いまいみさ 46

TOPICS	48
載々、大雑報	64

題字協力：石飛博光
アートディレクション：OVO INTERNATIONAL



4月のたよりが聞こえる 筍(タケノコ)

竹

の子。ネーミングはこれ以上なく分かりやすい。「古事記」に登場する古い食物だが、縄文遺跡から竹製品が出土しているので、さ

らに昔から食用だったと推測されて

いる。

今、普通に目にする太いタケノコは、江戸時代に琉球、薩摩を経て中國から伝わった孟宗竹の子。木の芽和えや土佐煮が一般的だが、若い人たちの食指が動くのはもっぱら「たけのこの里」のほう。1979年、明治製菓から発売されたチョコスナック菓子だ。その4年前には同社から「きのこの山」が発売され

ており、80年代以降、どつちを支持するか、一進一退の熱い論争が繰り広げられた。

このバトルを鋭敏に感じ取つて2016年、挿絵に仕立て上げたのが北海道の美大生、葛西由香さんだつた。源平合戦の出発点ともいえる「平治物語絵詞」に着想を得て、たけのこの里がきのこの山に攻め入つた。押し寄せる兵士は全員たけのこチョコ。ついには、きのこの山の館が炎

上してしまったこの日本画の画題は「明治物語」。

実際、明治製菓がプロモーションで実施した「きのこ・たけのこ国民総選挙」でもたけのこの里がやや優勢だった。しかし、2019年の総選挙では、きのこが600万票を獲得し、ついに460万票のたけ

のこを打倒。昨年は投票から「国勢調査」に切り替えたが、ここでは逆に福島県を除く46都道府県でたけのこの里が優勢となつた。ちなみに本物のタケノコの産地は福岡を筆頭に鹿児島、熊本が御三家。京都、香川、静岡と続く。

雨後の竹の子の言葉通り、次々に地面から生えてきて、あつという間に伸びる。

節ごとに成長点があり、板に節が20つあって1日5センチ成長すると全體で1メートル。1日で1・2メートル伸びたという記録もある。

早い成長の秘密は、イネ科なので中が空洞だから。中の成分は空気で室温は一定だが、外気に比べ酸素が少なく二酸化炭素が多い。住めるのはかぐや姫だけなので注意が必要だ。

表紙のことば

高貴な赤ちゃんが告げる春本番

表紙イラスト 久保田真由美 Mayumi Kubota

フキノトウ、タラの芽と春は順ぐりに舌を楽しめてくれますが、タケノコが出てくると春もいよいよ本番！です。十二単のように幾重にも巻かれた様子は高貴な赤ちゃんという風情。かぐや姫が

生まれる場所に竹を選んだのがわかる気がします。またタケノコは驚くほど成長が早いです。中にやる気を起こす秘密が隠されているからかもしれません。さあ、美味しい春を味方につけ。



(Y)

2021年3月1日、大型商業施設「ウイングベイ小樽」内に、介護・児童福祉の拠点を集約した「済生会ビレッジ」が誕生しました。誰もが健康で快適に暮らす生活様式を提供するという「ウエルネスタウン」の構築を目指し、株式会社小樽

ベイシティ開発（OBC）と北海道済生会が取り組む「まちづくり」の第一弾です。OBCの橋本さんと北海道済生会の近藤さんに話を伺いました。（北海道済生会・発達支援事業所きつずてらす）

保育士 村上 彩

大型商業施設と済生会が“まちづくり”でタッグ

NEWSな済生人 Interview

橋本茂樹さん

株式会社
小樽ベイシティ開発
代表取締役社長

近藤真章さん

北海道済生会
支部長・
小樽病院
名誉院長



済生会ビレッジでは保健師や社会福祉士などが連携して市民の生活を支援する。中央は聞き手の村上さん

済生会ビレッジはどんな施設ですか。

近藤 ウイングベイ小樽1階の500坪に、小樽病院内にあった「居宅介護支援事業所」「小樽市南部地域包括支援センター」「訪問看護ステーション」を移設、「発達支援事業所きつずてらす」を新設しました。生活相談や健診事業など、子どもからお年寄りまで、住民の健康と暮らしを支えるさまざま取り組みを行なっていく予定です。

橋本 両者の提携のきっかけは？

橋本 小樽市には人口減や人口流出などの課題があり、ウイングベイ小樽がある築港地区は、その解決のために再開発した土地です。2003年の開業当初から私たちには「ここにひとつの中をつくろう」という思いがあり、2018年、新たなスポーツセンターを迎えたことを契機に、地域住民が健康で豊かに生活できる「ウエルネスタウン」を一大目標に掲げました。

村上 その理由は？

橋本 18年前、車いすで生活する奥さんがいる知人から、「ここは通路が広くて車いすでも買い物しやすい。札幌へ行くよりもいい」と言ってもらいました。高齢者は敷地内を歩くだけでもいい運動になりますし、マリーナを見渡せるイベントスペースでお弁当を食べるなど楽しむ方もいます。ここは健康や憩いの資源が最初から備わっていました。それを生かす施設づくりを目指そうと、



済生会ビレッジが入るウイングベイ小樽（左）と観光名所の小樽運河

明確に打ち出したのです。
村上 住民には身近な場所だったのですね。
橋本 災害時も、住民の安心・安全の拠り所です。2年前の北海道胆振東部地震では、全道で停電、ブラックアウトになりました。交通手段が絶たれ、小樽市内には行き場がない観光客があふれましたが、自家発電設備があるので、市内で唯一ここだけは明

るい光が灯っていました。市の要請により2日間で400人の避難者を受け入れました。スマホも充電でき、敷地も広いので不安な状況でもゆったり過ごせると喜ばれました。
村上 すぐそばに小樽病院があるのも住民にとって安心ですね。

橋本 はい。災害時はもちろん、平時から醫療・福祉・教育などが1カ所で完結することで、「まち」の魅力は高まり、人口増にもつながる——。ならば、まちづくりに同じビジョンを持つ済生会と一緒にやろうとなり、2020年に「小樽築港地区におけるウエルネスタウン構築に関する協定」を締結しました。

※新型コロナウイルス感染防止のため、当分の間、インタビューは当該施設の済生記者が務めます。また、写真撮影時のマスクを外しています

異業種だからこそ 新しいアイデアが生まれる

村上 隣接するウイングベイ小樽（左）と小樽病院（右）の間で、さまざまな取り組みが行われています。例えば、小樽病院では「ちょこっと健診」を行っており、自動販売機で購入できる健康チケットを用いて、検査結果を即座に得ることができます。

橋本 私たちOBCも、多様な人たちとの取り組みが大切だからこそ新しいアイデアが生まれる」と話されたその言葉

が生まれると思います。ウイングベイには、



商業施設内に「健康チャレンジ+10」というゲーム感覚の催しです。人々が行き交う商業施設の利点を生かした事業をしっかりと創生し、課題解決までできる場に育てることを次のステップとして考えています。

村上 コロナ禍で集客イベントが難しい中で、専門スタッフの助言を得ながら自宅でトレーニングできるのは魅力ですね。

近藤 30日間チャレンジの結果に応じて、参加者が各店舗のサービスなどを優待利用を開始できたのはまさしくノベーションです。



できる仕組みも用意し、健康意識を高めたいと考えています。

異業種だからこそ、新しいアイデア



かけにもなればいいと思っています。

医療・福祉がまちへ出て行く

村上 障害者や高齢者の支援施設は静かな場所にあるイメージですが。

近藤 それを好む方もいますが、街中に生活基盤があつた方が人里離れた山の中に行くのは当然でしょうか？ いろんな事情を抱えた人たちが、自然な形で同じ街中にいることが本当のソーシャルインクルージョンなのではないでしょうか。これからは医療や福祉の専門職が、そうした人々の暮らしの場に出ていくのが当たり前になると考えています。

村上 医療・福祉を提供する側が生活の場に入り込んでいく……自ら鳞のお話を

すか？

近藤 障害者の就労支援や、フードバンクなどを行なう計画です。済生会が目指す「まちづくり」の第一歩だから、まずは「ビルレッジ」。当支部の職員が命名しました。ウイングベイ小樽に済生会の医療・福祉の機能・役割を根付かせて、いつか、ビルレッジからタウンに発展させたいですね。

橋本 私たちOBCも、多様な人たちの拠

り所になる場づくりを目指します。冒頭で災害対応の話をしましたが、有事に備えて3000坪の空きスペースがあります。たとえば新型コロナのワクチン接種会場としても利用してもらえるかもしれません。

村上 生活に必要な機能がそろい、有事対応の安心感まで……。移住も増えそうです。看護師が常駐しているので、将来的にはここで採血などできるようになります。「ちょうど健診」は市民の受診率向上のきっかけです。



ができる仕組みも用意し、健康意識を高めたところに驚いていました。ウイングベイには、イオンやニトリ、ビバホームなど大手企業も入り、ウエルネスタウンに共感・理解しているのです。私たちのチャレンジに、大手ならではの協力が期待できるのも心強

いです。



【写真上】きっさてらすでは、子どもたちの個性や無限の可能性に光を照らしたい 【左上】隣接するウイングベイ小樽（左）と小樽病院 【左下】ちょこっと健診は、気になる項目だけを選んで検査できる

近藤 橋本社長からウエルネスタウン構想を聞いた時、済生会が取り組む「誰ひとり取り残さない社会の実現」ソーシャルインクリージョンの考え方そのものだと感じました。市の老人人口は10年後には、43.9%まで増加すると予測されています。医療と福祉サービスをまちの中心に集めるコンパクトシティ化が急務だと考えていました。

近藤 創新的な取り組みだと思っています。困りごとを相談したいけれど、病院に行くのは気が引ける……。でも、ここなら、買物ついでに話ができますから。ウエルネスタウンの第一歩としてふさわしい事業ではないでしょうか。

地の利を生かした企画で 住民の健康を後押し

村上 済生会ビレッジをどのようにアピールしていくのでしょうか。

近藤 住民参加型

の健康チャレンジ企画を準備してい

ます。個々にあつた運動を毎日10分、

30日間自宅で取り組む「健康チャレンジ+10」というゲーム感覚の催しです。人々が行き交う商業施設の利点を生かした事業をしっかりと創生し、課題解決までできる場に育てることを次のステップとして考えています。

近藤 健診チケットを自動販売機で購入して受ける「ちょこっと健診」もあります。

近藤 2013年から小樽病院に設置して

いたのですが、済生会ビレッジの集客の目玉になるのではなく、こちらに持つてきました。「血糖値が気になる方（糖尿病検査）」や「コレステロールが気になる方（脂質検査）」ならワンコインの500円です。

近藤 健診チケットを自動販売機で購入して受ける「ちょこっと健診」もあります。オンやニトリ、ビバホームなど大手企業も入り、ウエルネスタウンに共感・理解しているのです。私たちのチャレンジに、大手ならではの協力が期待できるのも心強

いです。

村上 健診チケットを自動販売機で購入して受ける「ちょこっと健診」もあります。

近藤 2013年から小樽病院に設置していたのですが、済生会ビレッジの集客の目玉になるのではなく、こちらに持つてきました。「血糖値が気になる方（糖尿病検査）」や「コレステロールが気になる方（脂質検査）」ならワンコインの500円です。

近藤 健診チケットを自動販売機で購入して受ける「ちょこっと健診」もあります。

近藤 异業種だからこそ、新しいアイデアが生まれると思います。ウイングベイには、イオンやニトリ、ビバホームなど大手企業も入り、ウエルネスタウンに共感・理解しているのです。私たちのチャレンジに、大手ならではの協力が期待できるのも心強

いです。

近藤 异業種だからこそ、新しいアイデア

が生まれると思います。ウイングベイには、イオンやニトリ、ビバホームなど大手企業も入り、ウエルネスタウンに共感・理解しているのです。私たちのチャレンジに、大手ならではの協力が期待できるのも心強

いです。

近藤 异業種だからこそ、新しいアイデア

が生まれるとpis

**終末期
看護の挑戦**
〈山口〉
下関総合病院
外科・脳外科
副看護師長
山根静香

周術期のがん患者が多く入院する外科病棟には、終末期の患者さんも5%入院します。一方でスタッフは経験年数5年未満の看護師が4割を占め「終末期看護の知識が少なく自信がない」との声も聞かれます。そこで、若手看護師16人に、一般病棟の終末期看護のケアについてアンケートをしたところ、

まずは知識不足を解消するため、薬剤師から、化学療法やがん性疼痛時に使用する薬剤を学んで、「困難感」の減少図る

薬剤効果の知識を蓄えて 聞く力・沈黙に耐える力を養う

ぶ勉強会を四半期ごとに開催。自信を持つ患者さんに説明できるようになります。

看取りと患者家族とのコミュニケーションでは、がん性疼痛看護認定看護師が、症状緩和が困難な人、死を間近に控えた人の対応をテーマに、聞く力と沈黙に耐え



この取り組みに関する研究者の2人（左が筆者）

特に「看護師の知識・技術」「看取り」「患者家族とのコミュニケーション」で困難感を感じていることがわかりました。

まずは知識不足を解消するた

め、薬剤師から、化学療法やが

ん性疼痛時に使用する薬剤を学

年2月、特養ながまち荘が受託する「認知症初期集中支援チームえがお」と、山形市および認知症初期集中支援チームが共同作成した「認知症かもしれない方への対応お役立ちガイド（お店版）」を、地域のコンビニ全店舗に配布し対応法を説明しました。支払いがうまくできない、一日に何回も来店するなどのケースについて、即実践できる対応策を3例まとめてあり、認知症を正しく理解するために活用してもらっています。

地域で生活する高齢者は、問

題を抱えていても直接相談できないことも少なくありません。身近なコンビニなどでもそれに気づくことができれば、必要な人に必要な支援を届ける糸口になります。高齢者が住み慣れた地域で安心・安全に生活できるように、連携先をさらに増やし、地域に見守りの目を広める取り組みをしていきます。

認知症かもしれない方への 対応お役立ちガイド

〈お店版〉

～ガイドの使い方～

日頃よりお忙しい中、丁寧に対応して頂けありがとうございます。このガイドは、対応に悩む人や心配な人と出会った時などスタッフ同士で共有するものとしてご利用いただければ幸いです。

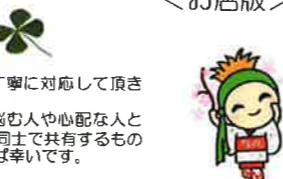
～お店で働くあなたへのお願ひ～

■高齢者の方は手の使い方が不器用になったり、耳の聴こえが悪くなったりします。認知症の方はそれに加え、考へても分からない不安や辛さ、疲労を日々感じています。

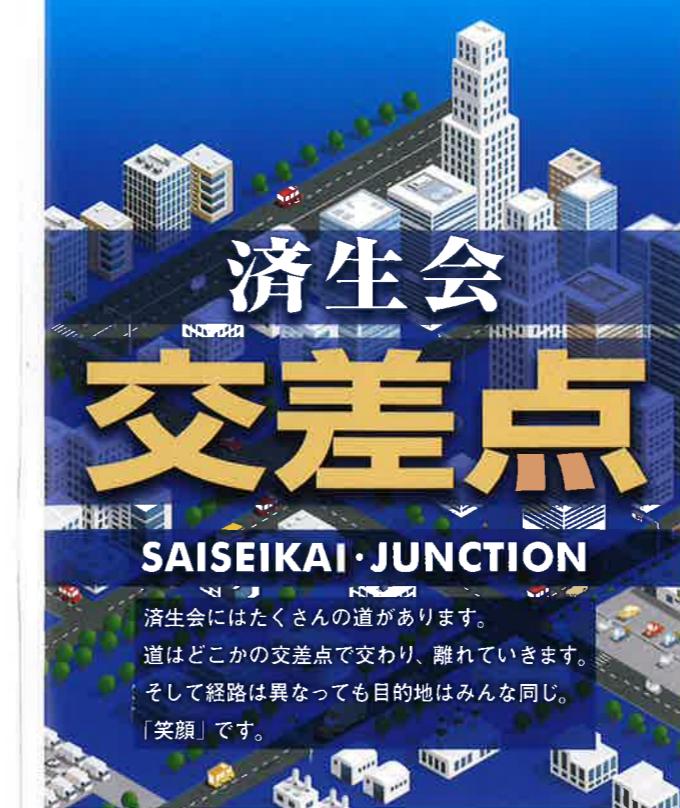
■認知症の方にとって、あなたのいるお店こそが自分を感じることができます。毎日来店するのであれば、安心できる場所であることの証です。あなたが唯一の話し相手かもしれません。

■あなたの優しい態度や笑顔が、本人の自尊心を高めることにつながります。やり取りした内容を忘れても、親切に対応され安心したという思いは残ります。

■認知症の方が、穏やかに、楽しく買い物ができますよう、どうぞこれからも、地域の一員としてよろしくお願いいたします。



発行・編集　（令和2年度発行）
山形市農業支援課・おれんじサポートチーム
※横浜市西区作成「お店版認知症ガイド」参考



コンビニで買い物をする機会が増えたこと。高齢者の身近な存在になったコンビニも社会資源の一つであり、関係を深めたいと考えました。現状を知るために、当センターが撤退し、高齢者がコンビニで買い物をする機会が増えたこと。高齢者の身近な存在になったコンビニも社会資源の一つであり、関係を深めたいと考えました。

月から、コンビニと連携

一利用者と、コンビニ9店舗にアンケートを実施。高齢の利用

者たちは「行くのが楽」「顔見知りだから」の回答が多く、コンビ

二側も高齢者は固定客になると

特に認知症の方に「自配り」する

感じていて、従業員が「変わらない？」と声かけし、高齢者も「これ

はどうな

味？」と聞

くなど、触れ合いの場にもなっています。

コンビニ訪問で連携強化 問題解決の糸口を期待

アンケートで、当センターやを知るコンビニは半数未満と判明。そこで2019年4月から、認知度向上のためコンビニを訪問して、広報誌「愛らんどだより」（年4回発行）を手渡しています。

セントラの活動紹介や地

域サロンの情報、虐待予

防のチェックリストなど

幅広い内容で少しでも地

域の方々の目に留まるよ

う工夫し作成してい

ています。

店員からは、「一人で帰

れない高齢者を家に送つ

ていった」など近況報告

を受けるほか、コンビニ

頻繁に買い物に行く認知症高齢者

の対応など、情報交換の機会

になっています。

その中で特に、毎日のように

頻繁に買い物に行く認知症高齢者

の対応など、情報交換の機会

になっています。

頻繁に買い物に行く認知症高齢者</

患者の目標に向かって リハビリチームが全力サポート



吉備病院リハビリチーム（前列中央が筆者）



吉備病院は回復期リハビリ病棟40床、地域包括ケア病棟35床、外来リハビリのほか、介護サービスの短時間通所リハビリ、訪問リハビリ、訪問看護を有します。在宅生活へのスムーズな移行をチームで支援するため、入院1週間以内に、看護師・リハビリ専門職・ケアスタッフ

運転も旅行も あきらめない

70代男性・Aさんの事例を紹介します。入院時は重度の左片まひで車いすを使用、トイレや着替えに介助が必要でした。

Aさんは、趣味の旅行に夫婦で行きたいと希望。「車いすでトイレに一人で行けること」としました。

そのためには当院が積極的に推奨する長下肢装具を作製し、下肢や体幹機能を高めながら、座位・立位のバランス向上させりハビリが必要と主治医が判断。Aさんは「よ

ツフ・栄養士・MSW等で初期カンファレンスを行ないます。まず患者さんの最終目標を決め、それを踏まえた1ヵ月後目標と短期目標を設定。目標設定シートに記入し、患者さんに説明して病室に貼り出します。1ヵ月ごとの進捗状況に応じ、本人やご家族、スタッフが共通の目標に向かってリハビリするのに役立っています。



車で買い物や食事に行くようになった患者さん

入院中のリハビリ仲間とは、退院後も一緒に食事へ

くなるためなら何でもする！」と、早期から取り組み、1ヵ月半でトイレ自立の目標を達成。3ヵ月後には杖と短下肢装具を用い、一人で歩行できるまでになりました。

官とOT、家族が同乗。教習所の教官と連携した運転能力の実車評価を実施しています。教習所の教



「痛みや退院に向けて不安はありませんか？」

験の語り（ナラティブ）を実施。その後「予後未告知の患者に対する場面」「腹膜播種で腹腔内にがんが散らばり、手術できなかつた患者と家族に対する場

面」の2事例のロールプレーリングを行ないました。「患者さんの体に手を当てたり体をさすつたりする看護技術をナラティブで学んだ後、ロールプレーで自身の経験に結び付けられてよかったです」と、2割の参加者で困難感が減少しました。

デスカンファレンスで 患者・家族に向き合う

昨年度からACCP（アドバンス・ケア・プランニング）勉強会も開始。患者さんがどう生きたいかを考え、終末期患者さんとの関わりを振り返る「デスカンファレンス」も実施しました。すると1年目の看護師からデスカンファレンス開催の要望がありました。その看護師は、疼痛が強く持続麻薬注射を開始する場面で、患者さんから「私の痛みはあなたにはわからない」、家族からも「効果はどれくらいもつのか」と問われ、言葉に詰まってしまい、逃げ出したい気持ちでいっぱいになつたというのです。

デスカンファレンスの後、その新人看護師は「患者さんの疑問に即答できる知識や技術を身につけ、自分の言葉で伝えられるようになりたい」と前向きに取り組むように変化しました。よりよい看護実践につながる振り返りを新人看護師の発信で開催でき、現場の意識向上に手応えを感じます。



デスカンファレンスでよりよい看護を目指す

看取りの後、ご家族から感謝の言葉をたくさんいただきます。その声に応えるためにも、実践と振り返りの継続で「患者さんがどう生きたいか」を大切にした看護に努めます。



ノーリフティングケアの施設内技術指導

地域一番の施設を目指す
ノーリフティングケアに始まつたよりよいケアの追求と働きやすい職場づくりは、思い返していません。



入居者さんのゲームを見守る富永前施設長とスタッフ

システムです。当施設では、夜間、職員1人で2ユニット（20人）を担当していますが、眠りSCANの導入で業務負担が軽減、離職防止と入居者さんの個別ケアや健康状態チェックを通じた生活改善につながりました。同委員会は

当初、コスト面で全床導入の要望に対し二の足を踏んでいました。ところが、「全床導入で進めましょう!」との富永明子・前施設長の号令で一斉導入。職員は夜勤帯の巡回回数が減り、入居者の呼吸・心拍などが介護ソフトに自動転記されるためバイトの記録時間短縮などの効果も出ています。

施設全体でケア目標を決め、全職員で取り組むことのきっかけは、高知県が2019年2月に開催したノーリフティングフェアへの参加です。利用者さんに安心・安全で、職員の腰痛予防にもつながるノーリフティングケア（抱えない介護）を技術指導する一方、介護リフト導入施設の視察などを実施。拘縮ゼロ活動・ノーリフティング委員会を立ち上げ、メンバーが職員にノーリフティングケアを選定も進め、計5台の床走行式リフトを導入し、毎日フル稼働しています。

OTは専門の立場から、家族は病前との違いを評価します。OTはドライブルコーザーの動画で本人・家族と連絡を振り返ってアドバイス、主治医とのカンファレンスで以後の方針も決めます。

Aさんは3カ月半の入院中に、一通りの生活動作は自立しましたが、認知・判断・操作などの複合動作をする自動車運転は困難なまま退院。それでも、当院の訪問リハビリで在宅生活の回復します。

働く環境は職員が築く

〈愛媛〉
西条特別養護老人ホーム
看護長
鈴木真由子

入居者の安心・安全と職員の働きやすさ両立を前施設長が後押し



富永明子前施設長（左）と筆者

2015年開設の西条特別養ですが、「働きやすい職場環境は自分たちが築いていく」という文化が根付いています。その代表的なものが昨年11月に実施した、開設以降の一大改革「眠りSCANの全床（100床）導入」です。

2019年10月に生産性向上を目指すため設立した

情報マネジメント委員会が、業務の課題整理と原因分析を実施。その解決策の一つが眠りSCANの導入でした。これは、マットレスの下に敷いたセンサー



【上】ベッドに敷いた眠りSCANのセンサー 【下】入居者さんの状況を一覧できるセンサーのモニター画面

すと駆け足でハードなこともあります。その中で富永前施設長はいつも肯定的に「やつてみたらいいよ」と、私たちの背中を押してくれました。今回の全床導入の英断には驚きましたが、実は経営状況から冷静に判断したりリーダーシップの結果です。

開設から6年、つらく苦しいこともありましたが、富永前施設長の「スタッフは自分の家族」という精神を大切に、利用者さんに選んでもらえる地域一番の施設を目指し、多職種で協力して頑張ります。

Aさんは町内会の集まりに歩いて自動車運転再開を目指した結果、連携先自動車教習所で運転能力評価を2回実施して、発症6カ月後に運転できるまで回復しました。



訪問リハも重要な仕事

Aさんは町内会の集まりに歩いて自動車運転再開を目指した結果、連携先自動車教習所で運転能力評価を2回実施して、発症6カ月後に運転できるまで回復しました。

安定を図り、短時間通所リハビリで自動車運転再開を目指した結果、連携先自動車教習所で運転能力評価を2回実施して、発症6カ月後に運転できるまで回復しました。

東日本大震災からの復興を済生会として支援するため開設した

〈岩手〉陸前高田診療所に、3年前、群馬県から駆けつけ、診療を続けてくださった深澤信博先生が3月いっぱいで離任。故郷に戻られる前に心境を寄せていただきました。



群馬から単身で3年。「人のため」は「自分のため」と分かりました。

〈岩手〉陸前高田診療所 前内科科長兼小児科科長 深澤信博

陸前高田診療所の敷地内に、自治医科大学初代学長の中尾喜久氏が揮毫された、「忘己利他」の石碑があります。天台宗宗祖、伝教大師・最澄の言葉ですが、「己を忘れて他を利するはこれぞ慈悲の極みなり」という意味です。この言葉は純粹にすばらしいと思うのですが、「見返りを求めないで人に尽くす」という気持ちだけでは自分も倒れてしまうことになるのではないかと常々思っていました。

しかし、大乗仏教の教典である法華経には、「自分の利益」と「他人に施した利益」は一体であると説かれています。その例として、「人のために灯をともす」などとあります。その例

せば・我がまえあきらかなるがごとし」という文があります。人のために灯をともせば、それは同時に自分の前をも明るく照らしてくれる事になります。人のために行動することは、実は自分のためでもあるということです。

「時によって、自分が与えることのできる者になり、与えを受ける者になる」ことで良いのだとの思いに至りました。

2018年4月から3年間、
済生会陸前高田診療所で働くこ
とができました。赴任前の約30
年間は小児科医であつたため、
内科の「今日の治療指針」と「今
日の治療薬」の首っ引きで対応



実習の医学生には“熱烈指導”

しました。診療や内服薬の処方に時間がかかり、患者さんやスタッフに迷惑をかけたこともあります。それに対してクレームを出さずに見守っていただき、本当にありがたく思っています。

自分の子どもが大きて、他人の子どもを診る小児科診療の幅が広がるようになり、自身の年を重ねることで人生の先輩である患者さんを診ると内科診療の幅も広がるようになります。人生の先輩との診療合間のおしゃべりは楽しく、今後の人生の知恵にもなります。「子どもを叱るな来た道じや年寄り笑うな行く道じや」が実感できました。

これまでの自分の医療への貢献度は高くないので、それなら時間で稼ごうと考えて、故郷の群馬に戻つてからも地元の医師会病院小児科に勤めます。身体的・精神的

不調を感じなければ複数年の勤務を考えています。

陸前高田市での3年間の経験は自分自身にも家族にも良い経験だったと思っています。妻は一人で列車やバスを乗り継いで来れるようになりましたし、私も不整脈を感じなくなりました。「防災訓練」も「亡妻訓練」も出来ました。長いようで短かった3年間、今後も応援し、応援される関係が続くことを願っています。



神栖済生会病院が 「終活」をテーマにした済生会フェア



（茨城）神栖済生会病院が2月28日、人生の最終段階における医療とケアを考えるイベント「済生会フェア・終活フェス2020」をかみす防災アリーナで開催しました。当初は昨年12月5日に開かれ予定でしたが新型コロナの影響で延期に。この日は、無観客オンラインで開催、YouTubeでライブ配信しました。

午後1時、石田進・神栖市長が「今日は自分の人生をちょっと立ち止まって振り向いてほしい。済生会フェアは地域の医療を考える契機にもなると思う」と挨拶、中村慶春院長は「人生の最期を深く考え方行動することはとても重要。デリケートで難しいところもある終活だが、盛りだくさんのプログラムを楽しんでほしい」と話しました。フェアは、鹿嶋市の清真学園高等学校中学校の生徒による「人生の最期」をテーマにした演劇からスタート。当初は舞台で

演じる予定でしたが、コロナの影響で録画映像を配信しました。「病気で話すことができなくなつたとき延命治療はしないでほしい。でも、縁起でもないからこのことは二人だけの秘密」と祖母は中学生の孫娘と約束する。4年後、祖母が危篤状態となり孫娘とその家族はどう判断するのか!?といふストーリーで生徒も脚本に参加しました。神栖市の長照寺住職・吉本栄祐さんは、「人生の最終段階における心構え」と題し落語を交えて講演。「終活は死ぬ時のためではなく最後まで前向きに生きることを前提に考えてほしい」と話しました。弁護士の安重洋介氏は相続や遺言など法律を解説しました。最後に「もしバナカード」と呼ばれる人生の最期についてゲームを通して話し合いうツールを、吉本氏、安重氏、当院職員の4人が実演、内科の高橋弘樹医師と佐藤瑞美医師が解説しました。

当院では、総合診療科の医師を中心となつて「終活」をテーマにした済生会フェアを神栖市、鹿島医師会、潮来保健所、筑波大学総合診療科と連携して2018年から実施、今回が3回目です。イベントの企画責任者で総合診療医として地域医療に取り組む細井崇弘内科医長は、「もしものときは誰にでも訪れる。自分の人生の最期について、周囲の大切な人たちと考えるきっかけを作ることが大切。自分のペースでゆっくり終活について考え、すべての人人が望んだ人生を最後まで生きてほしい」と話しました。（済生記者 谷田 薫）

行政、教育機関、 医療機関の 三位一体で開催

中高生による演劇も

（茨城）神栖済生会病院

面会禁止の友達2人 会えた!

上から下へテープでプレゼント

済生会の職員と利用者は、新型コロナ感染症にかからないよう、様々な行動制限の下で暮らしています。そんな中、愛知県の重心施設からすてきな物語が届きました。

(本部広報室)

リモートでの面会
終了時に大声で叫
んだりすることも
ありました。

**仲良し
 shinちゃん
 ゆいくん**

当施設で暮らす



当施設は「医療型障害児入所施設」です。重度の肢体不自由や知的障害を抱えた子どもたちが一緒に暮らし、職員と電車やバスで動物園や映画館へ行ったり、夏には海水浴に出かけたりしていました。しかし、重症心身障害児は免疫機能や基礎体力が低く重症化リスクも高いため、外出はもちろん、同じ部屋以外の利用者同士のかかわりも禁止となっていました。

こんな状況に負けず子どもたちは元気に過ごしていますが、次第に表情が乏しくなったり、

男の子の「 shinちゃん」と「ゆいくん」はとても仲良しの友だちです。今は1階と2階の病棟に分かれていますが、一緒に暮らしていた時期がありました。当時はご飯もお風呂も遊びもいつも一緒。しかしコロナの影響で病棟間での交流が絶たれ二人は会えなくなってしまいました。

「 shinちゃん、元気かなあ…」。会いたがるゆいくんのために、職員はゆいくんに shinちゃんへの手作りのプレゼントを渡すことを提案しました。体に力が入

りにくいやくんでも作りやすい画用紙の帽子と、いつか一緒に回したいという思いを込めて自分が大好きなコマを用意しました。

1階にいる shinちゃんに「明日ゆいくんと会えるよ」と伝えたら、とん驚き、大あわて。ゆい



職員も子どもたちと一緒に、コロナと戦っています



⑤「わあ～なにこれ？ ありがとう！」



(療育支援課主任保育士・
 済生記者 田口幸子)

くん!? どこに?». プレゼントを「ゆいくんが2階のベランダから渡すんだよ」と説明すると、「プレゼントをつかまえるの？ うん！」と張り切っていました。

さて当日、2階のベランダに現れたゆいくんは、1階の中庭で待ち受ける shinちゃんにテープでくくった手作りの帽子と折り紙のコマが入った箱を順番に下ろしていました。無事にプレゼントをキャッチした shinちゃん、目を輝かせて大喜びです。



④ 箱も見事、キャッチ
③ 次にコマが入った箱が下りてきます

② shinちゃんがまずは帽子をキャッチ！

① 2階のベランダからゆいくんが黄色いビニールテープにくくりつけた帽子を1階へ下ろします



感染疑い患者さんを院内に入れることがなく快適に診察できるため、他の患者さんや医療者の安心・安全も高まりました。これまで正面玄関前で患者さんをトリアージした後、自家用車内か救急処置室で待機してもらい、救急外来の出口付近の屋外に設置した院内感染対策外来へ案内し診察。雨がっぱやビニール製ガウンを着用し屋外で検温・問診していた私たちは、真夏は汗だくに、雨の日は問診用紙が濡れ、冬は手がかじかみ、



強風でフェイスシールドが吹き飛ばされ……と散々な目に。それでも「大変ですね、頑張つてください」と、患者さんに励んでいます。

(外来看護師長 古川優子)

新型コロナワクチン 滋賀県でいち早く接種 滋賀県病院

に、医師・看護師ら40人へ接種しました。ワクチンが搬入されたのは午前10時30分ごろ。すぐに超低温



滋賀県下五つの医療機関への新型コロナワクチン配付が3月5日に始まり、当院は到着当日

奈良病院では2月から、エアコン・陰圧機完備の屋外テントで新型コロナ感染が疑われる患者さんの診療を開始しました。



陽性者の受け入れを埼玉県から要請されたもので、県内の精神科単科病院では3病院目の新型コロナ重点医療機関となりました。

受け入れ準備として、感染拡

大初期から陽性者を受け入れている栗橋病院を視察。当院の各部署から数回に分けて伺い、受け入れのノウハウを伝授いただきました。また、同院の感染管



一斉PCR検査で受検者全員の陰性確認 奈良病院

(済生記者 田島利恵子)

奈良病院は3月10～12日の3日間、新型コロナのクラスター発生防止を目的に、県が社会福祉施設・医療機関などの職員に行なう一斉PCR検査(TMA法)を実施しました。当院は奈良県の重点医療機関に指定されており、院内感染防止に効果があると考え、県の募集に応じたものです。

受検者は久永倫聖院長をはじめ、医師・看護師・医療技術職・事務職員など全職員の90%に当たる397人。無事、全員の陰

院内の体制整備のほか、委託業者や関連業者にも協力をお願ひし、2月に受け入れが決定してから1ヶ月の短期間で病棟の受け入れ準備を終えました。今後も埼玉県の医療体制整備に病院を挙げて協力します。

理認定看護師に来ていただき、ゾーニングや防護服の着用研修などを改めて実施し対応を確認しました。

この結果を受け、引き続き公的医療機関でもある済生会として地域医療を支え、職員一丸で性が確認されました。



エアコン・陰圧機完備の診療用テント 奈良病院

新型コロナウイルス感染症に立ち向かっていきます。

(事務部長 森川 篤)

冷凍庫に保管。14時から接種を開始し、約1時間で完了しました。

県下で最初にワクチンを接種した施設となつたため、報道関

開始し、約1時間で完了しました。

ワクチン優先接種が3月10日から中津医療福祉センターで始まりました。

こちら1600人に全職員の協力で接種

(大阪) 中津医療福祉センター

医療従事者対象の新型コロナ

ワクチン優先接種が3月10日から中津医療福祉センターで始まりました。

対象は、中津病院と老健ライ

フケア中津の職員約1600人。

病院でプロジェクトチームを立ち上げ準備を進めてきました

が、国からの具体的な案内から



係者が多数取材に訪れました。取材陣からの質問に対し、三木恒治院長は「これで医療従事者の心理的不安も軽減され、安心して診療に従事できる」と述べました。

(済生記者 西澤真由美)



ワクチンの発注・納品までの期間が非常に短く、急ピッチの応対が求められました。加えて、ワクチンの使用期限が短く、限られた時間内での接種や、接種された後の体調変化への対応などを慎重に行なう必要もあり、準備だけでも大変でした。

受付・接種・接種介助・会場での案内・待機ブースでの健康観察などは院内各部署から応援を募り、全ての職員が協力して接種を行なっています。

(済生記者 久原市子)

默食ランチへのエール込め 絶賛！お昼のワイドショー

(大阪) 吹田病院

「黙食となつてしまつたお昼の休憩時間を少しでも楽しく過ごしてもらいたい」——そんな想いから院内で「お昼のワイドショー」を始めました。

簡単に言えば、ランチスペークスとして開放されているホールのスクリーンを利用した情報提供。が、そこはそれ、関西人の習性から面白くないと満足してもらえません。院内情報や雑学などジャンル不問で、パワーポイントのスライドショーに工夫

を凝らして展開中です。その一つが「認定看護師から版」。ランチホールは実習中の学生や派遣の職員も利用しているので、一般向けに認定看護師がそれぞれの分野で疾病予防や注意事項などを分かりやすく解説しているものを、ここでも公開しています。この「かわら版」には、看護部長や認定看護師自身が七色の声を駆使し声優になりきって動画編集したユーチューブ版の紹介(QRコード)

も付けています。さらに人気絶頂、摂食・嚥下障害看護認定看護師が担当するブログ「こっくん次郎の七転び八起き」の予告等々、当院ならではの内容をアピールも兼ねて構成しています。

もちろん、ワイドショーの名に負けない幅広いプログラムも用意。「教えて漢字先生！」は新キャラクターがレクチャーする難読漢字コーナー、ストレス・肩こりなど日常の疲れ解消方法に関する「健康よりもやま喰」職員の画像提供による「我が家ペット自慢」、「アフターコロナに食べに行こう!」、事務長はじめ管理職の皆さんご協力の「幼稚園車が時代を反映します——筆者です



まだ1歳です

乳母車が時代を反映しています——筆者です

なう 6歳

フレミングブルドッグ

正解は…

小さい頃から悪だくみの顔をしてました

まだ1歳です



(静岡・病院)

#116 最期

70代女性のAさん、消化器系疾患から敗血症を起こした。血圧や尿量は低下傾向、呼吸困難と腹痛を訴えていた。対症療法を行なうも症状の改善はみられない。医師からは病状回復は困難と夫に告げられていた。

入院2日目の夜、面会を終えた夫が帰宅した日の深夜、「眠りたい。睡眠薬を飲みたのではないか。苦しくたつていい、寝なくなつて死にはしない。そう思つて家でもずっと使わなかつた」と、衝撃的な言葉を

たい」と苦しむ表情でAさんが訴えてきた。同僚看護師と相談後、医師に報告して指示された睡眠剤を内服してもらつたが心拍数が低下。家族に連絡したが、最期の瞬間には間に合わなかつた。

夫から「薬を使わなければもう少しもつたのではないか。苦しくたつていい、寝なくなつて死にはしない。そう思つて家でもずっと使わなかつた」と、衝撃的な言葉を

聞かされた。一方で、大切な家族が死に直面し「生きていてくれさえすればいい」と思う夫の気持ちも痛いほど理解できた。

人生の最終段階における医療とケアのあり方の結論は見いだせていない。それでも、患者さんやご家族との時間を大切にして、早期から意思の確認と決定支援、不快な症状の緩和など、精神的にも社会的な援助にも意識して関わっていきたい。

写真と筆者は異なります

投稿募集：ご自分のことやまわりで見かけた、「ナースのちょっといい話」を募集しています。笑える話も大歓迎。原則として500字以内。匿名（謝礼送付の関係から応募は実名）で、法人ホームページにも転載されることがあります。広報室ナース係へ（メール：koho@saiseikai.or.jp 手書きの場合は郵送またはFAX 03-3454-5576）。

ウチでも接種を開始

〈大阪〉吹田病院

3月9日午後に新型コロナワクチンが搬入され、翌日からの3日間で接種しました。届いたのは予定数を下回り、接種できたのは約半数の職員でした。

接種2日目の3月10日には、読売テレビ放送が取材で来院。接種の模様を紹介し、一般市民にワクチンに対する理解を深めてもらうためです。

島俊英院長がワクチン接種後に院長室でインタビューに対応。副反応や変異株など刻々と変化する新型コロナウイルス感染症に対し、迅速な対応を迫られる現状について答えました。



準備万端がんばろう 接種の予行演習

福井県済生会病院

3月24日から始まる新型コロナワクチンの接種シミュレーションを、3月16日に東館1階ラーニングセンターで実施。医師・看護師・薬剤師・事務職など約30人が参加しました。



職員の配置を確認後、受け付けから予診票記入・確認、予診、接種、経過観察までの一連の動きを担当者が説明しました。「接種後に体調が悪くなる人がいた場合は、速やかに救急室へ連絡してほしい」と注意点を伝え、初期対応も確認しました。



新型コロナワクチン接種ワーキンググループの田中一弥総務課員は「よりスマーズに、安全に接種できるようしっかりと準備したい」と、気を引き締めていました。

（済生記者 吉川千恵）

ワクチンの割り当てを受けるために腐心したことにも触れ、「全職員にワクチンが行き渡り、精神的な安心感を得て、業務遂行に伴うストレスが少しでも軽減されることを望む」と話しました。（済生記者 橋本 茜）



済生会はソーシャルインクルージョン推進計画を策定しました。

無料低額診療もなでしこプランも、この中に含まれます。

だれも排除されないまちづくりを目指し、

全支部・施設が1641事業を展開します。



フードバンクまえばしへ 段ボール18個の食料寄付

〈群馬〉前橋病院



群馬県済生会では、前橋市からの委託で活動するフードバンクまえばしに、なまえばしへ寄付しました。スタッフが心に抱いている「済生会人」の意識も再確認することができます。とても有意義な活動となりました。

この取り組みは、前橋市とフードバン

クまえばしのSNSなどで発信され、群馬県済生会の活動を地域へアピールすることにもつながりました。今後も定期的にフレンドドライブ活動を行ない、地域や行政と良好な関係を構築しながら支援活動を行なっていきます。

(医療福祉相談課 松田友紀)

Nursing now

https://www.nurse.or.jp/nursing/practice/nursing_now/nncj/

済生会の看護力が地域をつくる

看護職にフォーカス——Nursing Nowキャンペーン展開中

ナイチングールが誕生して200年。世界保健機関（WHO）と国際看護師協会（ICN）が連携し、看護職が持つ可能性をさらに広げる世界的キャンペーンを繰り広げています。済生会の看護職も、地域をさらに健康にするため、医療機関の枠を越え福祉を支える活動へと踏み出しています。

身寄りのない人の支援ガイドブックを作成

熊本病院

熊本市南区医療連携室連絡会「ともにメイカナルサポート」は「入退院時の身寄りのない方支援ガイドブック」を作成し、2月に地域の病院・診療所・居宅介護支援事業所に配布しました。

きっかけは「保護者や身寄りがない人は医療・介護サービスを利用するに支障があるが、どこの誰に連絡・相談すれば良いか分からない」という声が地域で増えたこと。そこで南区の11医療機関と地域包括支援センターで構成する連絡会が、各施設の経験・知識を結集。行政の協力・監修を得て、具体的な対応方法



上段左から2つ目、ヘッドセットをしている男性が筆者
18日、備蓄食のアルファ米を奈良県社会福祉協議会に寄贈しました。
賞味期限間近となり、入れ替えが必要となつた備蓄食の有効活用を検討していたところ、県支部から紹介を受け、寄贈が実現しました。
御所病院は3月18日、備蓄食のアルファ米を奈良県社会福祉協議会に寄贈しました。

寄贈式で中山正一郎院長が目録を渡すと、同協議会の中幸司常務理事は「生活困窮の相談員がいない医療機関等のサポートなどで積極的に地域に行く、アウトリーチな活動を開催する仕組み作りに取り組んで参ります」。

(医療福祉相談室室長・緒方洋)

今後は、相談員がいない医療機関等のサポートなどで積極的に地域に行く、アウトリーチな活動を開催する仕組み作りに取り組んで参ります。

者以外に、引きこもりなど目に見えないところで支援が必要な人も多くいます。今回寄贈いただいた食品は困っている人の大きな助けになります」と述べ、感謝状をいただきました。

今後もSDGsを積極的に取り組んでいきます。

(済生記者 田中隆)

賞味期限間近の備蓄食お米を有効活用

〈奈良〉御所病院



福岡総合病院



がんばろう！ 済生会

「必死でがんばる同じ済生会の職員を何とかして応援したい！」済生会京都府病院の職員の思いが全国に広がっています。新型コロナとの闘いはまだ続きますが、どこにいても、私たちの心はひとつ。がんばる仲間を応援しています。





がんばろう！
清生会



和歌山病院

〈熊本〉みすみ病院



〈石川〉金沢病院



静岡済生会総合病院



〈和歌山〉有田病院



広報室に写真を

「がんばろう！済生会」
はつづく

全国済生会の皆さん、ぜひ仲間たちに写真メッセージを送ってください。広報室が今後、エールを中継していきます。



静岡済生会総合病院

マドンナのツアーダンサーを務め、

一躍、その名をとどろかせた仲万美さん。

初主演映画では無一文から

ダンサーとして成功した彼女が、女優という

新たな扉を開いた理由を聞きました。



Text: みやじまなおみ
Photos: 広田成太

なか・ばんび 1992年生まれ。熊本県出身。5歳からダンスを始め、2013年からプロのダンサーとして活動を開始。椎名林檎や加藤ミリヤ、BoAといった人気アーティストと共演、2015年にはマドンナのバックダンサーとして1年間のワールドツアーに同行。2016年、リオデジャネイロオリンピック閉会式の日本のプレゼンテーションに参加するなど世界的にも活躍。映画『チワワちゃん』(2019)で女優デビュー。舞台「ROCK OPERA『R&J』」ではヒロイン・ジュリエット役に。そのほか、雑誌・広告・CM・PV・イベントなどに数多く起用されている。

す
くだけ
で向
かうす



『ドリームズ・オン・ファイア』

ダンサーになる夢を実現するため、家族の反対を押し切って上京したユメ。個性あふれるダンサーたちとのレベルの差に衝撃を受けるも、目標を達成するために努力を惜しまない。無一文だった彼女は東京の歓楽街で働くことを決意。先の見えない夢と現実のはざまでもがきながら、たくさんの人たちと出会い、ダンスを続けていくユメだが……

■監督・脚本: フィル・メッキー

■出演: 仲万美、高嶋政宏、磨赤兒、黒田育世、奥田咲、紅林大空、メデューサ・リー、山下凜 ほか

2021年5月15日(土)よりシアター・イメージフォーラムほか全国順次公開

まだ見たことのない景色に出合いたいから、自分に口つくかけません

世界のポップスター、マドンナのワールドツアーにダンサーとして参加。「ちょっとどうるさいお母さんみたいだった」と笑顔で振り返る。

「女性ダンサーの中で私が最年少で、可愛がつてもらいまして。『もっとダイエットしなさい』『ハムとチーズは食べちゃダメ!』。どこで見てたの? と

驚くぐらい(笑)。もちろん長年「マドンナ」であり続けるには努力しかない。彼女の背中を見せて多くのことを学びました

国内でも一握りのダンサーしか味わうことのできない経験を積み重ねてきた。しかし、あるとき「ダンスしか知らずに死にたくない」と思ったという。

「私に何ができるのか、知りたいと思つたタイミングで映画のオーディションの話がきたんです。演技なんでしたことない。役づくりって何? でも、そこで制限をかけたら意味がないと自分で自分の尻を叩いて。そこから見えたことのない世界が広がりました」

初主演映画では、ダンスがテーマだけに「この役は私にしかできない」と強い意志で臨んだ。「想像を超える展開でどんどん変化していく自分を面白がっています。それでもストレスを感じるときは、ひたすら絵を描きます。思つままペンを走らせてたら描いた女の子が泣いていて、「この子、大丈夫かな?」と思うことで自分が癒やされることも。気分がスッキリしたら、また前を向くだけで

仲 万 美



BAMBI
NAKA



Vol. 131



吉井省一



済生会の「病院・施設」がある
県内の市町村

よしい・せいいち コピーライター・作詞家。老舗百貨店の食の通販誌では約30年にわたって執筆に携わり、全国各地を取材。試食した食品の数は1万点を超える。

福にっぽん

吉井省一

た郷土菓子こそ真

タルト

だと譲り

ませんが、

今日は世界基準の方をご紹介さ

せていただきましょ。

う。

1988年にコーヒー専門店

として開店した「カフェパンセ

湘南」は、南に江の島、東に鎌倉、

西に茅ヶ崎の「これぞ湘南」と

いうロケーション。店内は、コ

ロナ禍前の日曜夜には不定期の

ライブも行なわれていたムード

のあるお洒落な佇まい。今回の

ようなタルトやキッシュ(フラン

スのパイ料理の一種)

を作り

始めて四半世紀以上、20種類以

れも美味しいと評判のお店です。

名物のタルトやキッシュは、

すべて注文を受けてから焼き上

げること。毎日生地作りを

して、冷蔵庫で寝かせ、手で伸

ばして、下焼きをして、さまざま

なトッピングなどを施しながら、丁寧に一台一台仕上げられ

ていきます。もちろん保存料な

どは一切使わず、選りすぐりの

素材だけを使って作っています。

美しさに思わずうつとり

3層仕立てのおいしさ

今回ご紹介するスイーツの正

式名称は「湘南小田原の桜のレア

チーズタルト」。その名通り、

湘南・小田原産の桜の花びらの

フルフルと揺れる食感。3層目のレアチーズは、コクがあつて濃厚。チーズの程良い酸味がうまく生かされています。

この3層の構成が、サクサク

地に実によく合うのです。それ

日々と我慢することだらけの

毎日ですが、たまには頑張って

いる自分にごほうびをあげたい。

そんな時に思い出してほしい一

品です。

「湘南しらす湘南トマトのキッシュ」。地元産のしらすとトマトを使ったパンセ自慢の逸品。こちらも取り寄せが可能

箱からホールのケーキを取り出すやいなや、「うわっ、きれい!」という家族の歓声が上がりました。まだまだ気が家のテーブルに桜の花が満開に咲いた瞬間でした。

軽に花見に行けないこの春、我

ているかのよう。何だか見ていくだけで、ほろりと涙ぐんでく

るような不思議な力があります。

作詩家の私としては、詩のひと

ともひねり出したいところ……。

日本列島が桜色に彩られるこ

の季節、日本ギフト大賞で神奈

川県賞を受賞した、見た目も華

やかな桜のスイーツ。さあ、美

い色合いは、着色料を一切使

ないと言っているあの「ピンク

ダイヤモンド」のよう……。

切り分けるのが惜しくなるビ

ジュアルですが、意を決してい

ざナイフ入刀。「桜のレアチー

ズタルト」は、3層仕立て。一

番上は先程うつとりした桜色の

ゼリー、中盤は桜のブランジ

を煮出しただけの自然な桜

色のため。崩し具合も絶妙で、

まるで百万粒に一粒しか採れな

いと言っているあの「ピンク

ダイヤモンド」のよう……。

切り分けるのが惜しくなるビ

ジュアルですが、意を決してい

ざナイフ入刀。「桜のレアチー

ズタルト」は、3層仕立て。一

番上は先程うつとりした桜色の

ゼリー、中盤は桜のブランジ

を煮出しただけの自然な桜

色のため。崩し具合も絶妙で、

まるで百万粒に一粒しか採れな

いと言っているあの「ピンク

ダイヤモンド」のよう……。

切り分けるのが惜しくなるビ

ジュアルですが、意を決してい

ざナイフ入刀。「桜のレアチー

ズタルト」は、3層仕立て。一

番上は先程うつとりした桜色の

ゼリー、中盤は桜のブランジ

を煮出しただけの自然な桜

色のため。崩し具合も絶妙で、

まるで百万粒に一粒しか採れな

いと言っているあの「ピンク

ダイヤモンド」のよう……。

切り分けるのが惜しくなるビ

ジュアルですが、意を決してい

ざナイフ入刀。「桜のレアチー

ズタルト」は、3層仕立て。一

番上は先程うつとりした桜色の

ゼリー、中盤は桜のブランジ

を煮出しただけの自然な桜

色のため。崩し具合も絶妙で、

まるで百万粒に一粒しか採れな

いと言っているあの「ピンク

ダイヤモンド」のよう……。

切り分けるのが惜しくなるビ

ジュアルですが、意を決してい

ざナイフ入刀。「桜のレアチー

ズタルト」は、3層仕立て。一

番上は先程うつとりした桜色の

ゼリー、中盤は桜のブランジ

を煮出しただけの自然な桜

色のため。崩し具合も絶妙で、

まるで百万粒に一粒しか採れな

いと言っているあの「ピンク

ダイヤモンド」のよう……。

切り分けるのが惜しくなるビ

ジュアルですが、意を決してい

ざナイフ入刀。「桜のレアチー

ズタルト」は、3層仕立て。一

番上は先程うつとりした桜色の

ゼリー、中盤は桜のブランジ

を煮出しただけの自然な桜

色のため。崩し具合も絶妙で、

まるで百万粒に一粒しか採れな

いと言っているあの「ピンク

ダイヤモンド」のよう……。

切り分けるのが惜しくなるビ

ジュアルですが、意を決してい

ざナイフ入刀。「桜のレアチー

ズタルト」は、3層仕立て。一

番上は先程うつとりした桜色の

ゼリー、中盤は桜のブランジ

を煮出しただけの自然な桜

色のため。崩し具合も絶妙で、

まるで百万粒に一粒しか採れな

いと言っているあの「ピンク

ダイヤモンド」のよう……。

切り分けるのが惜しくなるビ

ジュアルですが、意を決してい

ざナイフ入刀。「桜のレアチー

ズタルト」は、3層仕立て。一

番上は先程うつとりした桜色の

ゼリー、中盤は桜のブランジ

を煮出しただけの自然な桜

色のため。崩し具合も絶妙で、

まるで百万粒に一粒しか採れな

いと言っているあの「ピンク

ダイヤモンド」のよう……。

切り分けるのが惜しくなるビ

ジュアルですが、意を決してい

ざナイフ入刀。「桜のレアチー

ズタルト」は、3層仕立て。一

番上は先程うつとりした桜色の

ゼリー、中盤は桜のブランジ

を煮出しただけの自然な桜

色のため。崩し具合も絶妙で、

まるで百万粒に一粒しか採れな

いと言っているあの「ピンク

ダイヤモンド」のよう……。

切り分けるのが惜しくなるビ

ジュアルですが、意を決してい

ざナイフ入刀。「桜のレアチー

ズタルト」は、3層仕立て。一

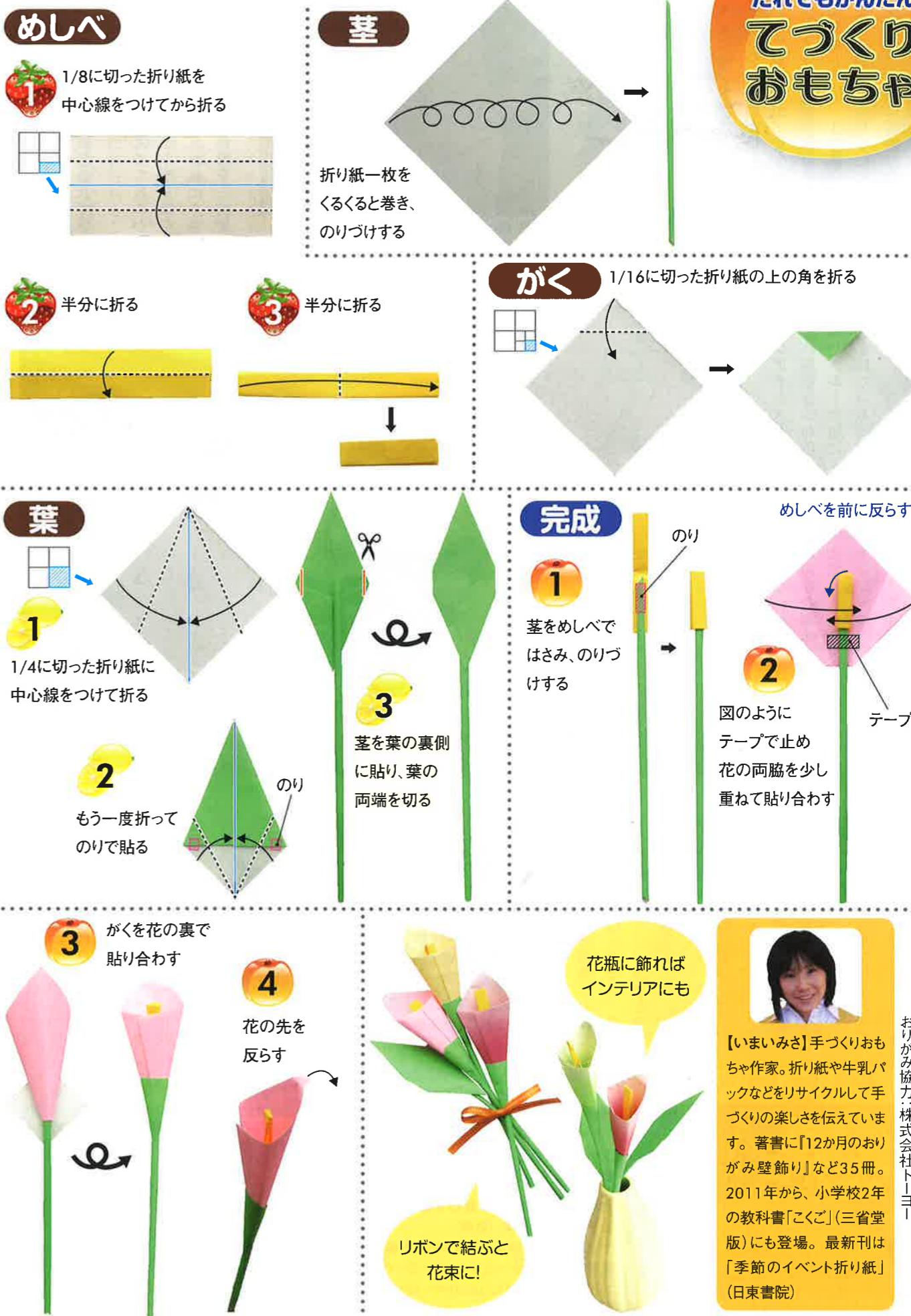
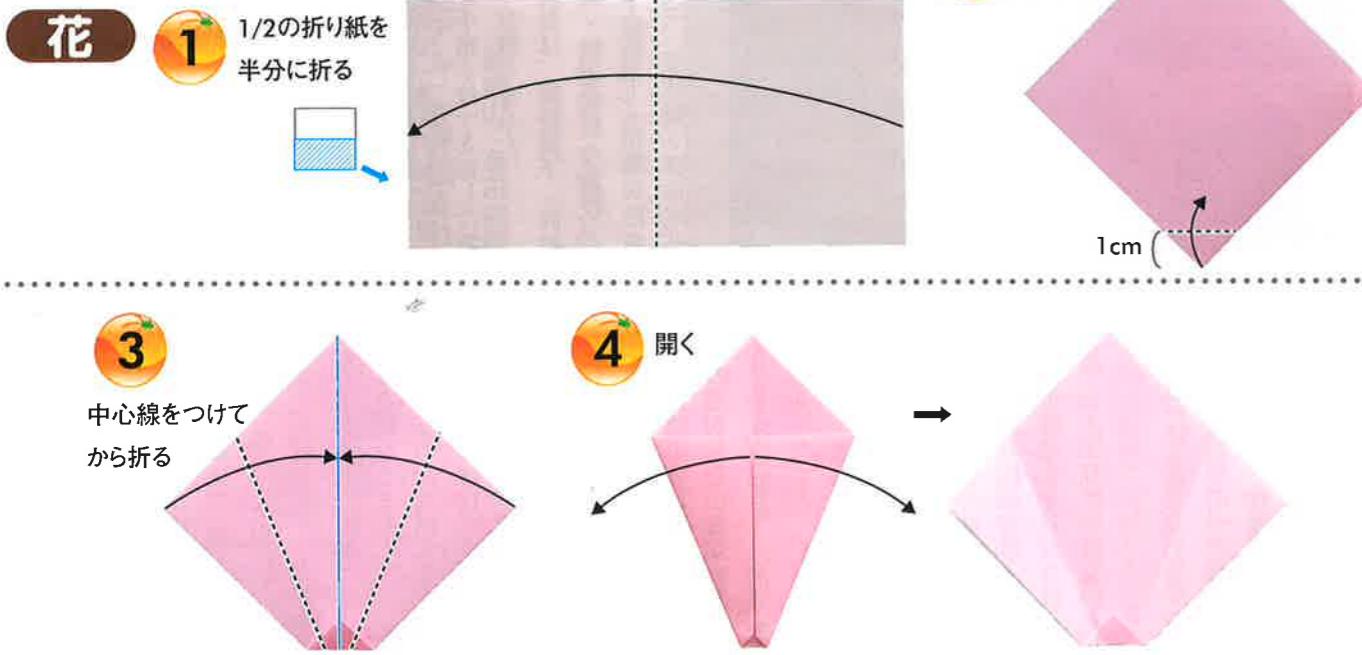
番上は先程うつとりした桜色の

ゼリー、中盤は桜のブランジ

を煮出しただけの自然な桜

色のため。崩し具合も絶妙で、

感謝の気持ちを贈る カラーの花束





の両立支援に対する助成活動を実施。2020年度は過去最多の1297施設が応募し、全国212施設に助成が決定、当園も選ばれました。

当園はこの助成で、ウサギとキリンの円形ベンチやトンネルの遊具を購入。野田八嗣園長は「病児保育や延長保育など、助成の趣旨に沿った当園の事業を評価いただいた。助成で購入し

た遊具で、子育てや保護者の働き方改革に貢献したい」と謝辞を述べました。

(済生記者 塚本崇基)

用度課・財前主事が大会新記録で2位！

3月14日の第22回天領日田ひなまつり健康マラソン大会ハーフマラソンの部に、用度課の財前大志主事が参加しました。

本大会は、県内外から一千人近くが参加し健脚を競う日田市最大のマラソン大会。学生時代から陸上長距離で数々の実績を残す財前主事（新卒・長崎県出身）にとって、日田でのデビューウー戦となりました。結果は……

1時間7分9秒！なんと大会新記録＆自己ベストタイムをたたき出しての2位！初参加の大大会でいきなり優勝とはいかなかったものの、素晴らしい結果を残してくれました。

現在も毎日、早朝に10キロ走ってから出勤し、始業時から爽やかな笑顔を見せる財前さん。

病院名の入ったユニホームを新調して挑み好成績を残したことで、日田病院のイメージアップ



国内初の新型コロナ院内感染が発生した当院は、迅速・適切な判断・対応で感染拡大を防止。「有田モデル」として世界中に紹介され、感染終息後も一丸となり地域医療に貢献したことが評価されました。現在も職員一人ひとりが感染症対策の意識を高く持ち、地域に安心・安全な医療を提供できるよう業務に当たっています。

伊藤秀一支部長（有田病院名誉院長）から表彰状を渡された瀧藤克也院長は「名譽ある賞をいただき光榮です。職員一同、さらに地域医療に貢献できるようまい進します」と決意を新たにしていました。

(済生記者 大向伸正)

「有田モデル」が評価され済生会令和賞を受賞



令和2年度済生会令和賞の授賞式が3月4日、本賞を受賞した当院で行なわれました。

授賞式を予定した熊本での済生会総会が新型コロナの影響で中止となつたため、表彰状と記念の盾は済生会本部から直接当院に贈られました。



俵山交流館 萌の里のポピー畑(熊本県西原村)
撮影:熊本支部 済生記者 木村智子

topics

中村院長が達人の手技を披露

〈茨城〉神栖済生会病院

科学会総会で「達人が魅せるこだわりの手術手技」と題した特別企画で登壇しました。

中村院長は、腹腔鏡下（高難度）肺臓・胆道手術の分野で、腹腔鏡下肺頭十二指腸切除術（Lap+PD）、腹腔鏡下脾体尾部

切除術（Lap-DP）、腹腔鏡下胆管空腸吻合術の手技をビデオで解説しました。他には、国立がん研究センター中央病院・大病院・中村慶春院長が3月11日、パシフィコ横浜で開かれた第33回日本内視鏡外科学会総会で「達人が魅せるこだわりの手術手技」と題した特別企画で登壇しました。

中村院長は、腹腔鏡下（高難度）肺臓・胆道手術の分野で、腹腔鏡下肺頭十二指腸切除術（Lap+PD）、腹腔鏡下脾体尾部



生保助成金で遊具を購入

生命保険協会の助成決定通知書交付式と、助成で購入した遊具のお披露目を2月22日に、高岡なでこ保育園で行ないました。

同協会は2014年度から待機児童問題解消への貢献を目的に、保育所・放課後児童クラブの受け皿拡大や質の向上の取り組みに対する「子育てと仕事」とにチャレンジする「心」と安らに行なうことの「準備」があります。これが常に最先端において先に進み続けていける理由だ」と5人の達人をたたえていました。

(済生記者 谷田 薫)

〈富山〉高岡病院

（三重）松阪総合病院

**松阪牛の名店・和田金から
すき焼き弁当100食**

松阪市内の老舗料理店・和田金から2月25・26日の両日、松阪牛のすき焼き弁当100食を差し入れていただきました。医療従事者に食で感謝とエールを送るうという心遣いです。

創業明治11年の和田金は、言わずと知れた松阪肉の名店。そのお弁当となると松阪人でもなかなかお目にかかれません。

清水敦哉病院長が代表して受け取り、「本当にありがとうございます。感謝申し上げます」とお礼を伝えました。

職員は「すごくおいしくて、こんなに柔らかいお肉は食べたことがない。皆さたお弁当を食した

お弁当を伝えました。お弁当を打ち、お弁当を食べました。皆さんの思いに、食べながら涙が出るほど感動しました」と、大感激していました。

極上の弁当に舌鼓を打ち、コロナウイルスと戦う明日への



費用削減プロジェクト表彰

松阪総合病院

新型コロナの影響で延期していた2019年度費用削減プロジェクトの優秀部署表彰を、3月17日に行いました。

これは、各部署が年度初めに設定した費用削減目標と、年度終わりの結果報告を対比し、企画委員会が優秀部署を選定し表彰するものです。質を落とさず短縮を果たした部署もありました。

今回は、人工透析室、デンタル



PET健診センターの五つが優秀部署に選ばれ、表彰状と記念品を贈りました。受賞部署は「1年間頑張ってよかったです。今後も継続して取り組み、新しい挑戦もしたい」と笑顔で話していました。

（済生記者 田端雄輔）



（広島）特養たかね荘こやづら
介護の質を高める
「認知症ケア新聞」

認知症の知識を深め、根拠のある認知症ケアを実践するため、新聞で話していました。

（済生記者 田端雄輔）



今年度から隔月で「認知症ケア新聞」を発行しています。当施設は認知症ケアの質の向上を目指し、2018年4月に認知症ケア推進委員会を結成。初年度は勉強会の開催のみでしたが、2年目から本人の尊厳と能力を尊重するケア技法・ユマニチュード研修に参加し、伝達研修を実施。そして今年度の活



吉田憲正院長が感謝状を贈り、職員が制作した「ありがとうございます。メッセージ動画」を上映しました。動画には、長岡京市内の小学校を卒業した職員、感染対策を

ひな飾りを見たりし、日本文化に触れるよい機会になりました。

（済生記者 佐藤聰）



担当する医師・看護師・医療技術職、防護服姿の職員らが登場。「学校生活が不安定な中、大きな勇気と癒やしをくれました」と、全校児童にお礼の言葉を伝えました。

（企画広報室長 松岡志穂）

動の柱が新聞発行です。

昨年7月15日に創刊した「認知症ケア新聞」（奇数月15日発行）には、4大認知症・中核症状・BPSDの解説、認知症ケアの考え方などを掲載。「読みやすくてよく分かった」「すごく勉強になる」など職員に好評で、委員会メンバーは自信をやる気を高めています。

（主任ケアワーカー 弘岡 昇）

桃の節句に撮影会

（広島）老健はまな莊

例年は盛大に行なう桃の節句で3月3日に開催しました。

まず職員と利用者さんでひな祭りの歌を歌い、クイズ大会を楽しみました。次に女性利用者は職員扮するおびなど、男性利用者さんはベトナム人技能実習生のめびなど記念撮影。若いおびな・めびなどの撮影に照れて、なかなか写真を撮らせてくれない人もいました。

昼食でちらし寿司を、おやつに桜を模した練り切りを提供し、喜んでいただけました。技能実習生にとつても、着物を着たり

当院も、千羽鶴を受け取った

（企画広報室長 松岡志穂）

長岡京市立長岡第三小学校のみなさんが、医療従事者への感謝を込めて折った1500羽の千羽鶴の贈呈式を3月10日に当院で行ない、卒業を控えた6年生5人が参加しました。

5人は、児童が発案して校長先生にプレゼンテーションし、全校児童へ呼びかけたりして実現したと一連の経緯を話してくれました。

（企画広報室長 松岡志穂）

担当する医師・看護師・医療技術職、防護服姿の職員らが登場。「学校生活が不安定な中、大きな勇気と癒やしをくれました」と、全校児童にお礼の言葉を伝えました。

清掃委託業者が最優秀賞 医療安全ボスター展

27部署が参加した医療安全ボスター展を2月7～28日に、外来待合フロアの一角で開催しました。

今年度のテーマは「チーム力」。患者さんやご家族に「一番心に残ったボスター一つに投票を」とお願いし、全28票をいただきました。



最優秀作品に選ばれたのは、清掃業務を委託する小山株の「チームで守る。みんなで乗り越える。」同社は2年連続の栄誉です。

投票用紙には、「どれもこれもすばらしく甲乙つけられない」「ベンシル画は愛情いっぱいで癒やされた」などメassageも添えられていました。心に染みる



南九州では当院のみ透析患者のTAVI治療成功

熊本病院

2月から透析患者さんのTAVI治療が認可され、3月9日に九州初の透析症例に対するTAVI治療を行ない、無事に成功しました。

13年から、重症の大動脈弁狭窄症（心臓弁膜症）のカテゴリー治療TAVIを開発。その症例数が500例を超えた実績が評価され、従来は適応外だ

三木院長は「第48回日本癌治療学会会長を務めたときに、私のライフケースとして、J-TAGを患者のみなさんと共に立ち上げ早10年。創設時の理念を引き継いで、今後も活動を続けていただきたいと思います」と、あいさつしました。

（済生記者 西澤真由美）



（福岡）デイサービスセンター 天拝

ドミノ・ピザからバイクいっぱいのピザ差し入れ

ドミノ・ピザ筑紫野筑紫店から2月16日、「私たちのおいしいピザを食べて元気を出していただきたい」と連絡があり、配達専用バイクのボックスにいっぱいのピザ20枚ほどを差し入れていただきました。

むさし苑は職員全員にマスクとフェイスシールドの着用を義務づけています。デイサービスセンターもちろん、送迎車両やフロアの手に触れるものすべてのアルコール消毒や、1時間ごとの換気など、万全の体制で感染症対策に取り組んでいます。

職員も、緊急事態宣言の発令期間は外出を自粛するなど行動制限を守り、施設と自宅を往復

（管理者 武田規子）

三木院長がJ-TAG記念イベントに参加

三木恒治院長が、2月20日に開催された「精巢腫瘍患者友の会（通称）J-TAG」の創設10周年記念イベント（オンラインセミナー）に参加しました。



体験しました。
認知症の人々が地域で生活していくには、こうした支援の輪を広げる必要があります。訓練を通じ、多くの人が関わるほど素早い対応が可能と確認しました。よりよい支援に向けケアマネジャーとして試行錯誤を続けます。（ケアプランセンターすずらん介護支援専門員 森陽一郎）

本会は、10年前に京都で開催された第48回日本癌治療学会に合わせて、三木院長が発起人の一人となり立ち上げたものです。

つた透析患者さんの治療が認められました。この治療法が認可されたのは全国で24施設、南九州では当院のみです。これまで手術が不可能、または非常に困難だった透析患者さんに、新しい治療の選択肢を提供できます。当院では、循環器内科医・心

臓血管外科医・麻酔科医・看護師・臨床工学技士など多職種のハートチームで治療にあたっており、今後も地域の皆さんにさまざまな治療の選択肢を提供できるよう取り組んでいきます。

（企画広報室 東賢剛）

するだけの日々です。それでも頑張り続けられるのは、地域の皆さんに見守られ応援されているから。ご厚意のピザを食べながら、そんな気持ちが心の中にいっぱいに広がりました。

（管理者 武田規子）

者を地域で見守り、なるべく早く発見し保護する仕組みです。訓練の参加者は、ステッカーを貼った高齢者役、アプリで搜索を依頼する家族役、高齢者を探す協力者役に分かれ、搜索依頼から発見・保護までの流れを

（企画広報室 東賢剛）

（企画広報室 東賢剛）

〈愛媛〉松山乳児保育園

子どもたちが生み出す 創造的な作品

園児の絵や写真を展示する「いのちかがやく子ども美術展」を2月20日に開催しました。例年は愛媛県立美術館で行なつていましたが、感染予防のため今年は保育園で実施しました。



が出たところで完成です。たくさんだったので、職員も一緒にいただきました。「春が来ましたね。春の味がしておいしかった」「無農薬で新鮮なふきの

とう。こんな高級食材をおいしく食べられていね」との声が。今後は他所に移植し、さらに収穫できるように計画中です。

(副主任介護職員 長岡真弓)



ひなまつり着せ替えゲーム

ひなまつりの行事を2月25日から3月3日まで行ない、各日32人前後が参加しました。

今年は、ひなまつりに関するクイズは、ひなまつりの由来について、知っているよう意外と知らない全7問を用意。おひめ様チームは全問正解でしたが、「お内裏様チーム」は利



用者さんのたくらみもあって2問不正解し、手に持つ笏が茶こしに、冠はハゲヅラのおかしな姿になってしまいました。

新型コロナ感染対策で制限が多い中、職員は利用者さんに楽しんでいただける企画を考え運営しています。

(済生記者 石田真央)



「コロナ禍で懸命に頑張る医療従事者の皆さんに何かしたいと考え、直筆のメッセージを送ることにしました。少しでも皆さんに励みになればうれしいです。

(人事課 平川久則)

山口市立白石中学校の生徒から2月5日に、心温まるメッセージボードをいただきました。

「コロナ禍で懸命に頑張る医療従事者の皆さんに何かしたいと考え、直筆のメッセージを送ることにしました。少しでも皆さんに励みになればうれしいです。

(人事課 平川久則)

山口総合病院

地元中学生からメッセージ

山口市立白石中学校の生徒から2月5日に、心温まるメッセージボードをいただきました。

「コロナ禍の今だからこそ、お互いを思いやる気持ちを大切にしなければならないと、改めて実感しました。

(人事課 平川久則)



ふきのとう味噌作り

当荘中庭に毎春現れるふきのとうを摘み、2月26日にふきのとう味噌作りに挑戦しました。例年は5個ほどしか採れず、入居者さんと春の香りを楽しむだけで、ざる一杯に収穫できただけでした。ところが今年は豊作で、ざる一杯に収穫できたので初めて味わうことに。何を作るか話し合い、皆で食べられるふきのとう味噌に決めました。

いざ調理と、包丁やヘラなどを持つと、昔取った杵柄。慣れた手つきで作業は円滑に進行。味見で「グー」のサインと笑顔

す」と、生徒会長の田中皓晟さん。受け取った城甲啓治院長は、人の思いを胸に頑張ります。いろいろな制限がある中、大変だと思いますが、皆さんも勉強やスポーツを頑張ってください」と、エールを交わすほほえました。い光景が院長室に広がりました。

コロナ禍の今だからこそ、お互いを思いやる気持ちを大切にしなければならないと、改めて実感しました。

topics



この薬剤はプラックライトに反応するため、洗い残したところが青く光ります。子どもたちは「きれいに落としてみせる」と意気込み、一生懸命にせつけて洗いました。

【北海道】小樽病院 コロナ禍の「こ食」に注意

（北海道）小樽病院

しかし、丁寧に洗ったつもりでも指先や手の甲が青く光り、きれいに洗い落とせた子はほとんどいませんでした。特に手荒れでガサガサだと、しわの間にもうしても洗い残しが生じてしまします。日々の保湿が大切だと学びました。

（児童指導員 栗原樹生）



光る薬剤で手洗い学ぶ

（静岡）川奈臨海学園

冬休み期間の12月24日～1月4日に、手指の洗い残しを視覚化する専用薬剤を用いた手洗いを実施しました。新型コロナの感染拡大を受け、手洗い・うがいの再徹底が必要と考え行なったものです。

「こ食」とは、家庭で起ころる孤食（一人の食事）②個食（個別に好物を食べる）③粉食（粉製品の主食）④濃食（味の濃い食事）⑤固食（決まったものしか食べない）⑥小食（食事量が少ない）——の六つの問題。コロナ禍の自粛生活で「こ食」が進むと、塩分過多や偏食で健康を害しかねません。

この薬剤はブラックライトに反応するため、洗い残したところが青く光ります。子どもたちは「きれいに落としてみせる」と意気込み、一生懸命にせつけて洗いました。

ドミノ・ピザ200枚届く

（埼玉）鴻巣病院

極上のうなぎ弁当を食べた職員は「応援してくれる人がたくさんいることを実感でき、涙が出ます」と感謝していました。（済生記者 番場淳一）

の言葉を述べました。

「医療・介護に従事する皆さんでぜひ召し上がってください」と、おいしそうなチーズの香りでいっぱいの配送車が来院。業務終了時刻に合わせて届けられた温かいピザには行列ができ、職員は自宅にありがたいお土産として持ち帰りました。夜勤・当直の職員にも大好評でした。

ドミノ・ピザさんのお心遣いに感謝するとともに、大勢でピザを囲める日が一日でも早く戻るよう願っています。

（済生記者 田島利恵子）

料亭がうなぎ弁当100個

（茨城）水戸済生会総合病院

水戸市内のうなぎ専門料亭「うなぎや東條」から2月3日

定の食べ物がコロナに効く」というデマの広がりをニュースで見たこと。専門職の立場からアドバイスしようと、厚労省や専門雑誌などで情報収集し、「栄養だより」にまとめました。

小樽病院の管理栄養士・川上真由子さんがこのほど、コロナ禍で加速する「こ食」を注意喚起する「栄養だより」を作成しました。

タルサイナージでも「コロナに定の食べ物がコロナに効く」というデマの広がりをニュースで見たこと。専門職の立場からアドバイスしようと、厚労省や専門雑誌などで情報収集し、「栄



奈良県立大宇陀高校3年生からケア帽子と感謝の寄せ書き

ら2月3日、がん治療などで脱毛した患者さん向けの医療用ケア帽子30個をいただきました。

同校は毎年届けてくれます。

肌触りのよいタオルを使ったりして保冷剤ポケットを付けたりして年々改良を重ね、今年は両サイドにマスクのひもをかけるボタンが付けてありました。

コロナ禍の今年は私たちへの感謝と励ましの寄せ書きもいただきました。生徒会が呼びかけました。生徒会が呼びかけました。全校生徒91人が書いてくれ、校内で育てた四つ葉のクローバーも貼られました。

堀田優子校長から、寄せ書きと帽子を受け取った中島祥介院長は「患者さんや職員の励みになりました。すくありがたい」と謝意を述べました。同席した高橋久子副看護部長も「帽子を渡すと涙を流して喜ぶ患者さんも。カラフルなデザインもすてきで、気持ちも元気になつてもらえた」と喜んでいました。

（済生記者 辻内雅彦）



大宇陀高校3年生から ケア帽子と感謝の寄せ書き

奈良県立大宇陀高校3年生か

ら2月3日、がん治療などで脱

毛した患者さん向けの医療用ケ

ア帽子30個をいただきました。

同校は毎年届けてくれます。

肌触りのよいタオルを使つたり、保冷剤ポケットを付けたりして

ドにマスクのひもをかけるボタンが付けてありました。

コロナ禍の今年は私たちへの感謝と励ましの寄せ書きもいた

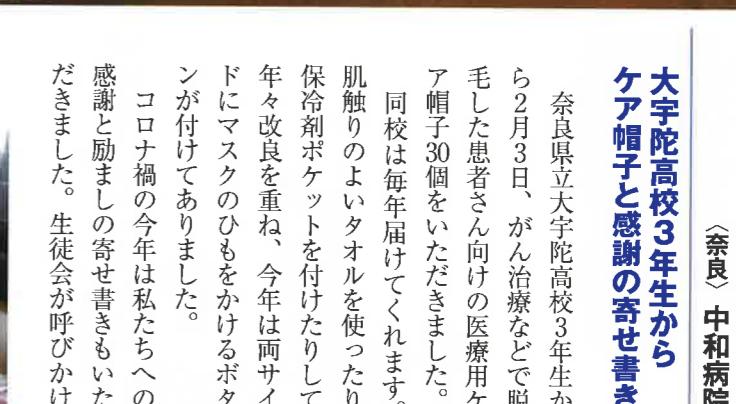
だきました。生徒会が呼びかけました。全校生徒91人が書いてくれ、校内で育てた四つ葉のクローバーも貼られました。

堀田優子校長から、寄せ書きと帽子を受け取った中島祥介院長は「患者さんや職員の励みになりました。すくありがたい」と謝意を述べました。同席した高橋久子副看護部長も「帽子を渡すと涙を流して喜ぶ患者さんも。カラフルなデザインもすてきで、気持ちも元気になつてもらえた」と喜んでいました。

（奈良）中和病院

と4日に、うなぎ弁当100個が差し入れられました。

新型コロナに対応する医療從事者へ感謝の意を伝えたいとの趣旨で、支援事業を仲介する茨城県看護協会関係者などが当院を訪れ、励ましの言葉とともに



負けない！ための食事と生活習慣を呼びかけています。これからも積極的な情報発信で、**エビコロナ**の地域住民の健康を食の面からも支えていきます。

(北海道済生会 清水雅成)



1年の総括とポストコロナを見据えた経営

済生会の職員が寄稿した記事が、掲載された雑誌等を紹介します

1年の総括とポストコロナを

福井県済生会病院 齋藤事務部長

「病院羅針盤」2021年3月15日号（産労総合研究所）に、齋藤哲哉事務部長が「1年の総括とポストコロナを見据えた経営」と題し、2020年の振り返りと21年度の経

營の展望を述べた。

新型コロナへの対応では、早期に対策会議を立ち上げ実施した取り組みを紹介。危機的な状況でも理念が浸透している組織風土と、自発的に行動する職員が多い点に気づきがあつたと述べた。コロナ禍の病院経営は、①医療材

ひと踏みで絶妙な量の消毒液が噴霧され、安定感も抜群！「完成したよ」と聞き、早速試したときの感想は「すごい」の一言。感動しました。足踏みだけでなく、上部を手で押しても動作するので、車椅子の人も使用できます。来所時に使用した他事業所の人からも「ぜひほしい！」と要望され、改めて作ったものを寄贈



人材を適正化し、変化に対応できる組織にする必要があると考察。重要なのは、経営トップが組織の存在意義を職員に伝え、職員は目的を理解し行動に移す組織力。危機的な状況であるからこそ、組織の存在意義や目的を共有し、力を合わせることで危機を乗り越える大きな力となると締めくくった。

（済生記者 吉川千恵）

大雑報

職場の話でも、家庭の話でも、休日の話でも。ご報告ください。

高野さんの消毒液スタンド

愛媛・姫原特養に設置してある足踏み式消毒液ボンブスタンダードを紹介します。製作したのは宮繕職員の高野良夫さん。昨年、買い物に行つた店舗で、足踏み式消毒液ボンブスタンダードを見て「これはいい！」と思ひ、ホームセンターで材料を購入し、一から手づくりしたものです。

「川奈」です。完成が待ち遠しい！



3月8日、建て替え工事中の新館の工事現場を木内建設のご厚意で見学。内装工事を見ることができました。これまでには図面で確認したり、外から工事の様子を伺っていたので、この日は臨場感がまるで違いました。工事中の建物内部を見ることは今後ないと、貴重な体験が

さして怪しい者ではないので以後お見知りおきください。

さて、3月初旬、巻頭「NEWSな済生人」取材で小樽へ行きました。まだ寒い3月の小樽。一面の銀世界に胸躍り、日頃の心の淀みが洗い流されるよう……！

雪景色も素晴らしいですが、特に感動したのは小樽の海の幸。特にお寿司でいただいた「めふん」（写

次号予告

済生

No.1103
[令和3年5月号]

済生会の不易流行論（152）

岩谷 茂

NEWSな済生人
(大阪) 吹田病院 洲合ひとみ
國松 敬介

この人 済生会交差点

奈緒

口福にっぽん（44）

羊羹ファンタジア
(福島県会津若松市)

てづくりおもちゃ いまいみさ

バンド名決定！

飯塚嘉穂病院では2011年か

ら、音楽で患者さんに元気になつてもらいたいとの思いで、季節ごとに患者さん向け演奏会を開催しています。

リハビリテーション部の喜多良晴主任作業療法士を中心としたこのバンド、実はこれまで名前がありませんでした。そこで院内で公募したところ、「K's Music Club（ケーズミュージッククラブ）」に決定しました！

引っ越しまでの2カ月。子どもたちに完成した建物を案内する日がより一層楽しみになりました。気持ちよく新しい生活が迎えられるよう準備を進めています。

（静岡・川奈臨海学園 児童指導員 栗原樹生）



次号予告

広告索引

損害保険ジャパン株式会社
——表紙見返し [表紙2]

キリンビバレッジ(株)
——裏表紙見返し [表紙3]

アクサ生命保険(株)
富国生命保険(相)

日本生命保険(相)

第一生命保険(株)

大樹生命保険(株)

明治安田生命保険(相)

——裏表紙 [表紙4]

生会姫原オリジナルで応えてくれます。次はどんな作品を作ってくれるのかと、一同ワクワクしています。（愛媛・姫原特別養護老人ホーム 済生記者 村上竜也）

済生会グループ保険のご案内

スケールメリットを活かした、
個人保険に比べて
割安な保険料で
大きな死亡保障を!!

グループ保険

[災害割増特約・こども特約・
こども災害割増特約付福祉団体定期保険]

(本人・配偶者・子ども対象)

診査がなく(告知のみ)
手続きが簡単なうえ、
剰余金があれば
契約者配当金が戻ります。



①終身医療保障プラン

[手術給付特約・手術補完給付特約・
先進医療給付特約(12)・死亡保険金不担
保特約(入院保障保険(終身型09)用)付
入院保障保険(終身型09)(60日型)]

②医療保障プラン

[高度先進医療給付特約・特定疾患給付
特約付医療給付金付個人定期保険]

③総合医療あんしんプラン

[総合医療保険(団体型)]

(本人・配偶者・子ども対象)

3つの保険より、
選択できます。



第二の人生を
充実させるために
今からご準備を!!

ゆうゆうライフプラン

[拠出型企業年金保険、
医療給付金付個人定期保険]

(本人のみ対象)



済生会グループ保険の次回一斉募集は、
令和3年7月下旬にご案内予定です。



*このご案内は商品の概要を説明しています。ご契約の際には、「パンフレット」「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」を必ずご覧ください。

(グループ保険・ゆうゆうライフプラン引受保険会社)

アクサ生命保険株式会社 [事務幹事会社]
〒108-8020 東京都港区白金1-17-3 電話 03(6737)7777(代表)

日本生命保険相互会社 富国生命保険相互会社
第一生命保険株式会社 大樹生命保険株式会社
明治安田生命保険相互会社

(医療保険引受保険会社)

アクサ生命保険株式会社 (終身医療保障プラン・医療保障プラン)
〒108-8020 東京都港区白金1-17-3 電話 03(6737)7777(代表)

日本生命保険相互会社 (総合医療あんしんプラン)
法人サービスセンター
電話 0120-563-925
【受付時間 月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日・12/31～1/3はお取扱いしておりません)】

(グループ保険・ゆうゆうライフプラン・終身医療保障プラン・医療保障プラン取扱店)

アクサ生命保険株式会社 制度推進部
【照会先】法人ビジネス業務部
〒108-8020 東京都港区白金1-17-3 電話 03(6737)7450

(総合医療あんしんプラン担当営業部)

日本生命保険相互会社 公務第一部
〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-1-1 電話 03(5533)5086

Form No.0D2313(8.0) AXA-A1-1903-0342/9F7 2019.07.31(2020.12更新)